

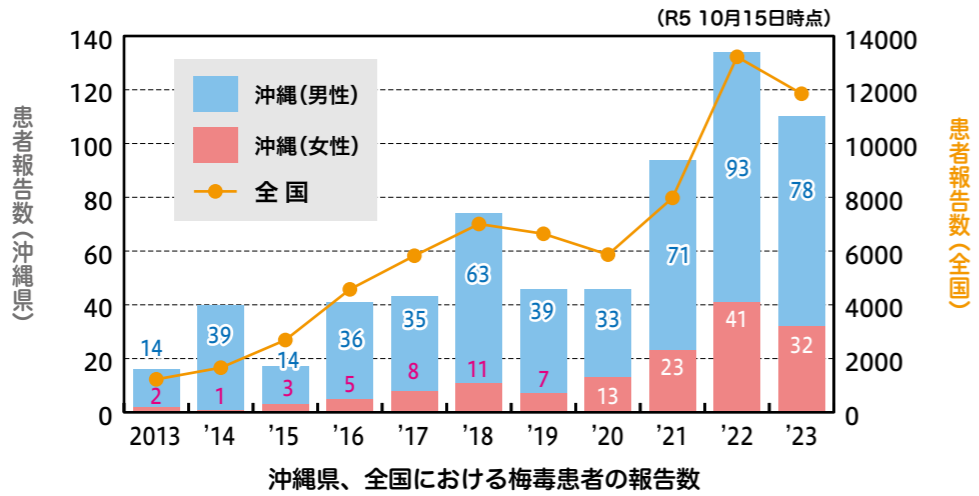
自覚症状のない性感染症もある

性感染症の症状



梅毒

- 感染後約3週間で、感染部位に大豆くらいの赤くてかたい、痛みのないしこりができる
- 皮膚や粘膜の小さな傷から細菌が侵入して感染し、やがて全身に広がり、さまざまな症状を引き起こす
- 妊婦の感染は早産や死産、胎児の重篤な異常につながる可能性がある



2021年以降、全国的に増加傾向にあり、女性では若い世代が中心となっています。
2022年の報告数は全国および沖縄県で過去最多を更新しており、2023年も前年に迫るペースで報告されています。

男性



性器クラミジア感染症



女性

- おしっこをした時の軽い痛み
- 尿道からうみが出たりかゆくなる
- 症状がある人は半分くらい
- 不妊の原因になることもある
- 症状はほとんどない（おりもの増加や軽い下腹部の痛み程度）
- 進行すると不正出血や性交時に痛みがある
- 不妊の原因や、妊娠中だと早期流産になることもある

〈その他〉

淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、膣トリコモナス症など



梅毒や**クラミジア**は治療により**完治**することができますが、**再感染**します。

性感染症は、ペニスの直接接触は防げるものの、コンドームで覆えない性器の周りに症状が出ることもありますし、コンドームなしでオーラルセックスをすれば、口を介して感染する恐れはあります。コンドームは最低限の性感染症予防です。

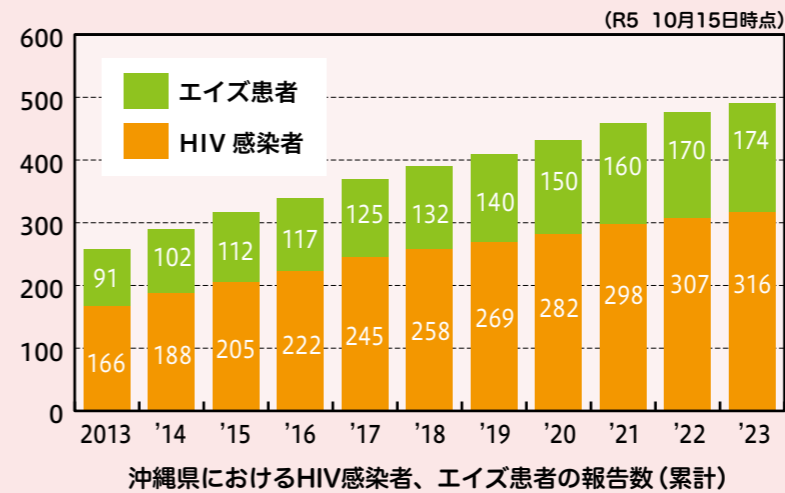
自分自身を守るために

HIV検査を受けましょう

ご存知ですか？

沖縄県の HIV感染者・エイズ患者の現状

日本国内では毎年、新たなHIV感染者・エイズ患者が報告され、特に沖縄県は人口10万人当たりの新規報告数がHIV、エイズともに2011年以降、毎年全国上位10位以内に入っています。



HIV感染者と、エイズ患者の数が、毎年増えているわ。

すごい数だけど、そんなに怖い病気なのかな？



HIV検査を受けて、早期発見ができれば…

- 治療により、エイズの発症を抑えることができます。
- 大切な人に感染させてしまうことを防ぐことができます。



HIV・エイズってなに？

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染すると、数年間は自覚症状のない時期が続きますが、進行すると病気のたたかう抵抗力（免疫）が低下し、本来なら自分の力でおさえることのできる病気を発症するようになります。この状態が「エイズ（後天性免疫不全症候群）」です。



この間に早期発見し治療すれば、ウイルスの増殖を抑え、エイズの発症を抑えることができる

HIVにはどうやって感染するの？

性行為による感染、注射の打ち回しなどによる血液感染及び妊娠、出産、授乳による母子感染がありますが、ほとんどは性行為による感染です。性行為にはアナルセックス、オーラルセックスも含まれます。予防のためには、コンドームを正しく使用しましょう。コンドームの正しい使用は他の性感染症の予防にも効果があります。



こんなことでは感染しません！

HIVは感染力が弱いため、普段の生活の中で、汗や唾液を介した普通の接触によりHIV感染者、エイズ患者からHIVに感染することはまずありません。さらに適切な治療を受けている方であれば、ウイルス量が抑えられ、性行為で相手に感染させることはありません。



ほかにも、蚊に刺されたり、洋式トイレの便座でも、HIVに感染することはないんだよ。

あれ？ 普段の生活では感染することはないの？



HIV感染を予防するには？

正しい知識をもって行動しましょう。

性行為に関して

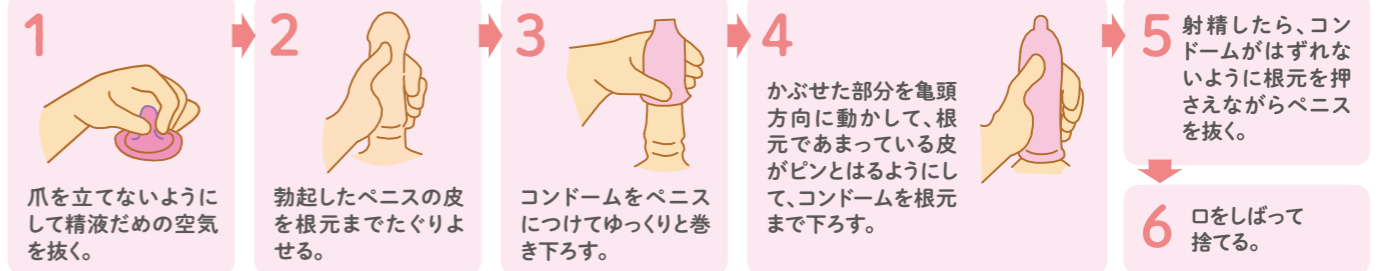
性交・オーラルセックス（口腔性交）の際は**コンドームを必ず使う、正しく使う**

HIV感染症/エイズは「誰でもかかる可能性がある」病気です。「自分は大丈夫」と思わず、しっかりと対策することが必要です。



コンドームの正しい使い方

コンドームは、粘膜と体液（精液・膣分泌液）の接触を避けるための最も有効な防具です。つぎのことに注意しながら、正しく使うことが大切です。※コンドームにも様々な種類があり、女性用コンドームもあります。



HIVの相談、検査のお問い合わせ先

各保健所連絡先一覧

保健所名	問合先(電話番号)
北部保健所	0980-52-5219
中部保健所	098-938-9701
南部保健所	098-851-3555
宮古保健所	0980-73-5074
八重山保健所	0980-82-4891
那覇市保健所	098-853-7972

検査には予約が必要な場合や状況によって休止している場合があるので、まずはお問い合わせを。

HIV検査のみのお問い合わせ先

HIV検査が医療機関で受けられます！

医療機関名	問合先(電話番号)
アドベンチストメディカルセンター	098-946-2833
中部徳洲会病院	098-923-1092
なしろハルンクリニック	098-877-7777
クリニックおもろまち	098-868-2105
名嘉病院	098-956-1161
JOYレディースクリニックくもじ	098-943-2500 (女性のみ)
那覇ゆい病院	070-1990-5835
ファミリークリニックきたなかく	098-935-5517
名嘉村クリニック	098-870-6600

HIV感染者の療養や連携などに関する相談先

● 琉球大学病院 第一内科 感染症診療ネットワークコーディネーター 電話 098-895-1144

QRコードはこちらにアクセスします。

<https://hiv-okinawa.com/>



その他

- 「nankr沖縄」で検索(県内でHIVの感染状況改善に取り組む団体「nankr(なんくる)沖縄」でも電話やメールにて相談を受け付けております。)
- 厚生労働省ホームページ「厚生労働省 性感染症」で検索
- HIV検査・相談マップ「HIV検査・相談マップ」で検索
- 沖縄県ホームページ「沖縄県 性感染症」で検索



理解と支援の象徴「レッドリボン」

HIV感染者・エイズ患者を受け入れる社会へ

治療によりエイズ発症を抑えることで、HIVに感染している方も通常と変わらない生活ができるようになりました。その一方で、HIV感染者の高齢化が進み、認知症やがん等になった場合の医療、介護、看護は、今後ますます重要となります。

日本では、HIV・エイズへの関心が低いために、理解不足からの偏見や差別などで傷ついている人たちがいます。私たち一人一人がHIV・エイズの正しい知識を学び、偏見や差別を解消し、HIV感染者・エイズ患者を受け入れる社会としていくことで、検査を受けることも当たり前のことになっていくでしょう。

レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見を持っていない、エイズと共に生きる人々を差別したりしないというメッセージを込めたシンボルです。